

Up to us

発行：平取町職労 青年部
2014年1月31日 第2号

幌延デー参加報告会&青年部新年会！！

1月22日、幌延デー参加報告会と青年部の新年会がひだまりにて開催されました！

新年会は、例年行われていないものでしたが、これから恒例行事となると良いと思います。
参加された皆さん、お忙しい中お疲れ様でした！

幌延デーの報告会！



大きな袋
の中身は、
サッカーボール!!!

うで相撲大会！



小さな袋の中には
お菓子が…!!
たくさん♡



優勝は、沼田さん
貝澤さんでした！

おめでとうございます！！

ちょっと詳しくいってみよーっ!!

幌延デー ってなんぞや??

本田さん作成の参加報告書を添付させていただきました。ここでは、参加報告会にて本田さんが語ってくれた、報告書にはない幌延デー参加談を掲載しようと思います。

ほろのべ??

まずは幌延はどこ?からスタート。「天塩町の上!!」貝澤さんが大正解で、本田さんからとっても豪華な景品が贈呈されました(トマトスタンプ券☆)。幌延町は、平取町の半分の人口。ご当地キャラクターのホロベーとブルピーが可愛くて可愛くて…。

(※トマトスタンプ券は青年部に寄附してくれました。本田さん、貝澤さんありがとうございます!)

原発のおさらいと、なにが問題なのかは、本田さんにお任せします(・・;)報告書へGO!!!

福島の間人たち

東日本大震災発生から、もう少しで3年が経過しようとしています。今、福島で働く役場の仲間たちは、どうしているのか。実際に、講義という形で福島県本部の方にお話を聞く機会があったそうです。「国からの配給はあるが、もちろん町民を優先しなければいけない。職員にもあたればいほう。」「毎日のニュースで放射線量が、気温を伝えるかのように報じられる。当たり前になってはいけないのに…。」「放射線量が多い森の中で作業をする職員もいるが、線量計が異常な放射線量を感知し常時ピピピピッと鳴っている。」などなど。慣れで危険を見過ごすようなことがあってはいけません。

私たちの町は安全!!…それだけじゃダメ。

今のところ、平取町に使用済み核燃料を持って来ようという話はありません。

しかし、自分たちの地元・職場が良い環境でも社会全体が豊かでなければ「平和」とは言えません。それから、なんとこのデモ行進、幌延町の青年は一人も参加していないのです。それは何故か。町として、交付金をもらっていたり、雇用という形で恩恵をもらっていたり…と、危険と分かっているにもかかわらず行動に移しがたい状況にあるからです。動ける仲間が動けない仲間を助けていく。そう考えると、幌延デーのような集まりの意味も少しだけわかる気がします。

編集後記

第2号の担当は、赤坂さんでした。

今のところ、全員で教宣作っていこう!!は実践できている感じです(^^)。

皆さんに組合活動を伝えていこうと一生懸命つくっているので毎回目を通していただけると嬉しいです!!

目指せ!!10号!!

次号もお楽しみに♪

